

「辺野古への新基地建設反対行動」 —事前調査受注業者への要請のお願い—

「普天間代替基地建設計画」（沖縄・辺野古沿岸への新基地建設）において、那覇防衛施設局が環境アセスメント法に基づかない事前調査の実施を決定し、本年3月末に入札し受注業者を決定しました。

私たち「辺野古への基地建設を許さない実行委員会」は、3月下旬に緊急署名行動を実施し、①事前調査は、環境アセスメントの法の趣旨に反している、②事前現況調査の実施によって環境が破壊される、③県や市や住民が反対している状況の中で拙速に作業を実施するべきでない、ことを訴え、署名を集め、去る4月2日に防衛省に提出、内閣総理大臣・環境大臣・沖縄県知事・那覇防衛施設局に送付しました。ご協力いただいた方々には深く御礼申し上げます。

さて、私たちは事前調査を止めるための新たな行動を提起します。私たちの調査反対の声を受注業者に届けるアピール行動です。先の海上基地建設反対行動においても、受注業者への訴えがその企業の海上での行動を改善させることができました。今回は作業が開始される前から沢山の事前調査反対の声を届けることにより、各企業に調査実施を踏みとどまらせる、あるいは躊躇させる、ことを目論みます。

皆さん、**受注企業に調査反対を強く訴えてください**。短い訴えで結構です、メールでもFAXでも**■**はしないで丁寧な表現で品位を保ちながら訴えてください。特に営業妨害と訴えられるような行動は差し控えてください。

そして、この呼びかけを他の方にも紹介してください。何よりも沢山の人からの声が企業に到達することが効果的です。

どうぞよろしくお願いします。

（要請文例）

例1：貴社が請け負った仕事は、沖縄の海を毀すことに繋がります。やめてください。

例2：事前調査は基地建設の前段階です。加害の側に立たないでください。

例3：方法書ができる前の事前調査は、環境アセスメントの趣旨に反します。環境を守ることを生業とする貴社がそのようなことをするべきではありません。

例4：辺野古住民の生活を破壊し、美しい海を汚し、ジュゴンやサンゴ礁などの自然と生態系を破壊する基地建設に、加担しないでください。

（受注業者名）

○株式会社パスコ <http://www.pasco.co.jp/corporate/profile.html>

住所：153-0043 東京都目黒区東山1-1-2

電話：0120-494-800

問い合わせフォーム：<https://secure.pasco.co.jp/product/info/contact/>

社長：杉本陽一

受注業務：水質、潮流調査

受注額：6億5100万円

○いであ株式会社 <http://ideacon.jp/>

154-0012 東京都世田谷区駒沢3丁目15-1

電話：03-4544-7600

FAX：03-4544-7700

問い合わせフォーム：<https://www.ideacon.co.jp/form/idea-quay.htm>

会長：田畑日出男 社長：都丸徳治

受注業務：海域生物、生態調査、サンゴ類、海藻藻類調査 受注額：16億5900万円

○株式会社沖縄環境分析センター <http://www.oeac.co.jp/>

901-2215 沖縄県宜野湾市真栄原3丁目7-24

電話：098-897-0910

fax：098-897-0957

E-mail：info@oeac.co.jp

受注業務：大気質、騒音、震度調査

受注額：7560万円

○株式会社ブレック研究所 <http://www.prec.co.jp/>

102-0083 東京都千代田区麹町3丁目7-6

電話：03-5226-1101（代表）

fax：03-5226-1112

E-mail：info@prec.co.jp

社長：杉尾伸太郎

受注業務：陸域動物調査、河川水生生物、景観調査

受注額：1億9110万円

【呼びかけ】 辺野古への基地建設を許さない実行委員会

<http://www.jca.apc.org/HHK/NoNewBases/NNBJ.html>